

令和 6 年度事業報告

I 協会活動を取り巻く概況

1 活動の基本的考え方

林土連は、令和 6 年度定時総会（令和 6 年 2 月 15 日開催）において報告された、次の事項を重点に活動を展開してきた。

- (1) 林野公共工事の実施により国民の安全・安心の確保等に貢献
- (2) 林野公共事業予算の拡充・確保
- (3) 相次ぐ大規模災害被災地の早期復旧・復興に貢献
- (4) デジタル技術を活用した生産性の向上と業務の効率化の促進
- (5) カーボンニュートラルの実現等に向けた林道整備に貢献
- (6) 「適正な利潤の確保」への取り組みと「働き方改革」の推進
- (7) 労働災害の未然防止、特に重大災害発生ゼロへの取り組み
- (8) コンプライアンス活動への積極的かつ強力な取り組み
- (9) 調査研究及び資料の収集
- (10) 会員相互の連携と交流

2 一般社団法人として目的達成に向けた活動

当協会は、平成 25 年 1 月 4 日に社団法人から一般社団法人に移行登記を行い、協会の目的である、「林業土木事業に関し、技術の向上、経営基盤の強化等に関する事業を行い、もって国土の保全及び地球環境の保全並びに林業土木事業の発展に寄与する」活動を行ってきた。

令和 6 年度においては、令和 6 年 2 月 28 日開催の定時総会で掲げた事業計画等に基づき、林業土木技術者研修や安全作業研修の実施、コンプライアンス講習会等への参加などの活動、また、森林ボランティア等の社会貢献活動の展開など林土連の活動と連携し、可能な限り事業を実施するなど一般社団法人として目的達成に向け取り組みを進めてきた。

II 事業計画に基づく活動概要

1 林業土木技術者の養成及び研修について

(1) 林業土木技術者研修会

技術の研鑽向上と労働災害の未然防止等を主な目的に、関東森林管理局等官公庁関係者や各支部関係者の協力のもと、次の 3 会場において実施した。

- ア 宇都宮会場（栃木、群馬支部） 7 月 18 日 31 名＋署 9 名
- イ 長岡会場（新潟支部） 7 月 30 日 54 名＋署 8 名

計 128 名
署 26 名

ウ 郡山会場（福島、会津支部） 8月 7日 43名＋署 9名

講師として、林土連の専務理事からは「適正な利潤の確保と事務の簡素化に向けた対策」について講義をいただいた。また、各労働局の担当官からは、「森林土木工事の安全対策等」について講義をいただいた。

さらに、関東森林管理局治山・林道担当官（宇都宮会場は森林整備課長、長岡会場及び郡山会場は治山課長、及び全ての会場において治山課設計指導官、森林整備課設計指導官）から「林業土木工事における施工上の留意事項等」について講義をいただくとともに、意見交換等を行った。

昨年度に引き続き、関東森林管理局の研修時間帯（講義・意見交換等）には、各会場の関係森林管理署等の担当官の参加（26名）を得ての実施となった。

なお、本研修は継続研修（公募形式）として、（公社）森林・自然環境技術教育研究センター（JAFEE）の「森林分野 CPD」の申請・登録を行い実施した。

（※ CPD 会員 105 名受講（宇都宮 25 名、長岡 45 名、郡山 35 名）／協会正会員以外は 3 名参加。（参考；当該研修について、出席した会員からの依頼を受け、建設系 CPDS に係る受講証明の対応も実施。））

（２）林土連「技術現地研修会」

10 月 22 日から 23 日にかけて、大阪協会管内（広島市ほか）において、全国の会員等 150 名が参加して開催され、当協会からは会長はじめ 6 名が参加した。

初日は「近畿中国森林管理局における治山事業の取組み等」について室内研修、及び研修交流会。2 日目は、「広島平和記念資料館」及び「山地災害復旧現場（東広島地区 民有林直轄治山事業（黒瀬 山腹工事）」の現地研修が行われた。

（３）労働災害防止、特に重大災害ゼロへの取組み

令和 6 年は、治山・林道工事等での重大災害ゼロとなったものの、全国の国有林全体では年間 5 件（対前年比 125%）の重大災害が発生した【関東局は 1 件（前年 0 件）；立木販売（伐倒作業時）の災害】。これらを含む休業 4 日以上の労働災害は、全国で 69 件【うち関東局 10 件】（対前年比 88%【関東局 91%】）、このうち治山・林道事業で 10 件（同 71%）【うち関東局 1 件（同 33%）；治山型枠組立作業】の発生状況となっている。一方で、関東局管内においても休業 0 日であり災害にカウントされていないが、作業道開削作業時に重機（バックホウ）が滑落した事象も発生している。

こうした中、労働安全の確保等に資するため技術者研修時における各労働局講師による安全講話の実施、また、類似災害の発生防止等に資するため災害概要の適時周知等や、さらに、関係森林管理署等の協力を得て治山・林道請負箇所の安全パトロール（林業土木工事に係る施工技術・安全作業研修会／森林分野 CPD の職場内研修）を実施した。

なお、安全パトロールは、延べ 6 支部等、参加会員延べ 35 社 87 名（各署等

は延べ 30 名)の参加を得ての実施となった。

(①7/25 ; 会津支部 7 社 10 名<会津署 2 名>、 ②7/31 ; 福島支部 (浜通り部会) 6 社 12 名<磐城署 7 名>、 ③9/4 ; 新潟支部 (高田分会) 7 社 34 名<労基署 1 名、上越署 7 名>、 ④9/20 ; 福島支部 (中通り部会) 4 社 7 名<福島署 2 名>、 ⑤10/7 ; 新潟支部 (下越分会) 5 社 12 名<下越署 3 名>、 ⑥11/29 ; 福島支部 (浜通り部会) 6 社 12 名<磐城署 8 名>)

一方、11 月 19 日、林土連主催による労働災害防止研修会が、DAYS 赤坂見附 (東京都港区)において全国から約 40 名の参加により開催され、当協会からは安全委員会副会長の石川副会長及び渡部副会長、三友理事、事務局長の 4 名が参加した。

なお 6 月には、労働安全対策の推進を特集した林土連会報 (271 号) 及び林土連の作成した労働災害防止ポスターを会員各社に送付し、労働安全の確保に資するよう活用を依頼した。

2 林業土木事業に関する調査研究等

(1) 技術委員会の開催等

8 月 22 日、当協会の技術委員会を前橋問屋センター会館 (前橋市)において、委員 5 名全員が出席し、関東森林管理局 (治山課課長補佐及び森林整備課課長補佐) のオブザーバ参加を得て、林業土木技術者研修の際に出された会員からの意見・要望等を基に、林野庁が取り組んでいる「選ばれる森林土木」に資する、建設産業や森林土木の課題などの解決、適正な利潤の確保等に繋がる取組みの一環として、関東森林管理局や林野庁への要望等の検討、並びに意見交換等を行った。

(2) 技術担当者連絡協議会への参加

11 月 18 日、林土連主催の技術担当者連絡協議会が DAYS 赤坂見附 (東京都港区)において開催され、全国から約 40 名、林野庁から 5 名 (計画課施工企画調整調整室長等) が参加し、各協会から提出された「改善要望事項等」に対する林野庁担当官との意見交換等が行われ、当協会からは 2 名 (荒井技術委員長、事務局長) が参加し、対応した。

(3) 調査研究等

森林土木事業で設置された木製構造物の経過観察・調査を行うため、会津森林管理署管内の六石山国有林及び四ツ沢国有林 (南会津郡下郷町)において、会津支部会員関係者の方々の現地同行・調査協力を得て、谷止工 (木製型枠、流路工等) について「林業土木・木製構造物の経年変化に対する調査」を実施 (11 月 7 日) し、報告書を取りまとめ、林土連に提出 (会津署にも情報提供) した。

3 コンプライアンス活動・社会貢献活動 (森林ボランティア活動) の実施等

(1) コンプライアンス活動

- ① 林業土木技術者研修会（7月18日宇都宮会場、7月30日長岡会場、8月7日郡山会場）において、参加した現場代理人等が、関東森林管理局の担当官から「発注者及び受注者の綱紀保持」他、コンプライアンスについて受講した。
- ② 11月19日、公共工事等を行う会員の社会的責任の重みに鑑み、会員の企業倫理及び法令遵守に関し、林土連コンプライアンス講習会が DAYS 赤坂見附（東京都港区）において開催され、当協会からは、コンプライアンス委員4名（渡部副会長、石川副会長、三友理事、事務局長）が参加した。
- ③ 協会の理事会において、事業報告の中で活動状況を報告するとともに、9月11日及び12月16日の理事会においては、関東森林管理局の担当官から発注者綱紀保持対策について受講した。

(2) 社会貢献活動（森林ボランティア活動）

- ① 4月25日、福島支部（浜通り部会）の会員企業7社22名により、磐城森林管理署管内国有林の、東日本大震災で津波被害を受け流出し、震災後に復旧された松川浦地区海岸防災林において、管理道の除草作業が行われた。
- ② 7月23日、新潟支部（中越分会）の会員企業4社16名により、中越森林管理署管内国有林の「苗場ふれあいの郷林道」において、刈払い機による除草作業等の活動が行われた。
- ③ 7月25日、新潟支部（高田分会）の会員企業7社25名により、上越森林管理署管内の国立妙高青少年自然の家のオリエンテーリングに活用されている遊歩道において、遊歩道内のぬかるみ等に設置されている木材の交換や、既存の木製階段を取り外して新たな木製階段の新設などの遊歩道整備活動が行われた。
- ④ 9月26日、会津支部の会員企業7社7名により、会津森林管理署管内の、水沢山国有林（福島県会津若松市）内において、背あぶり山「おけいの墓公園」周辺の草刈り等の環境整備が行われた。
- ⑤ 10月23日、新潟支部（下越分会）の会員企業5社11名により、下越森林管理署管内の大日裏国有林（新潟県胎内市）内の海岸防災林隣接道路沿線の除草作業等が行われた。
- ⑥ 11月27日、栃木支部会員企業8社24名により、塩那森林管理署管内の塩原ダム湖畔の西山国有林（栃木県那須塩原市）内において、シカ等獣害被害対策で設置した保護材の撤去及び林道の除草作業など、塩那森林管理署長等2名の参加を得て、地域に根差した有益な活動が行われた。

(3) 国有林防災ボランティア協定に係る対応

平成30年（7月13日付）に関東森林管理局とあらたな協定を締結し、以降、更新継続している協定について、当該協定に基づく各署等からの要請や対応に

については、6年度の実績は無かった。

4 予算確保の活動等

11月19日に参議院議員会館で行われた森林整備・治山事業促進議員連盟「緊急決起大会」は、山口俊一議連会長はじめ国会議員36名（代理出席含め82名）出席により開催された。林土連含む関係団体も約80名出席。当協会からは事務局長が参加した。

また、11月20日、林業関係団体による「2024 治山・林道のつどい」が開催（東京・海運クラブ）され、関係団体・各地方組織からの参加含め約450名が参加。主催者である全国治山林道協会会長会議代表の山口俊一会長はじめ国会議員100名（代理出席含む）が出席するなか、当協会からは5名（石川、大川各副会長、三友理事、及び玉木副会長の代理（栃木支部事務局）、事務局長）が参加した。

一方、令和7年度当初予算等の確保に係る活動については、8月29日に各議員会館（清水真人参議院議員及び小林一大参議院議員（秘書対応））、また、林土連のコンプライアンス講習会等及び上記林土連の会議等の日程に合わせて、11月19日及び20日に、各議員会館（小林一大参議院議員、根本拓衆議院議員（事務所）、井野俊郎衆議院議員（事務所）、中曽根康隆衆議院議員（事務所）、笹川博義衆議院議員（秘書）、梁和生衆議院議員（事務所）、斎藤洋明衆議院議員（事務所）、坂本竜太郎衆議院議員、佐藤信秋参議院議員）を訪れ要請活動を行った（関係副会長、理事、及び事務局長）。

5 表彰の推薦等

永年にわたり国有林の治山・林道事業の発展向上に特に功績があった者に対する林野庁長官感謝状候補者として、那須土木（株）代表取締役会長の玉木 茂氏（協会副会長）の推薦を決定（9月の理事会）した。（令和6年12月林野庁において受賞者に決定された。）

また、連合協会の目的達成のため尽力貢献し、発展に功績のあった者について行われる林土連会長表彰候補者には、（株）武藤組 代表取締役の武藤恭平氏（群馬支部）、及び、（株）高橋組 代表取締役の高橋伸幸氏（新潟支部）を、推薦者に決定（9月の理事会）し、林土連の12月の理事会において受賞者に決定された。

6 その他

（1）林野庁による説明会～「選ばれる森林土木」キャラバン～への参加

令和6年5月20日、関東森林管理局会議室において、“森林土木事業における適切な発注事務に関する説明会～「選ばれる森林土木」キャラバン”が開催され、当協会からは、役員及び技術委員から当日参加の御都合がついた11名が参加し、意見交換等も行われた。（参加者；林野庁担当官、関東森林管理局治山課及び森林整備課担当官等、東京協会からも9名参加。なお、ICT建設機械関係の説明で日立建機（株）から3

名参加。)【総計；会場 24 名、Web（主に各署等）100 名】

なお、当該資料等については、データの提供を受け 5 月 27 日に会員に情報共有した。

(2) 緊急応急工事に係る要請対象者の公募への協力

関東森林管理局からの協力依頼（令和 6 年 2 月 1 日）を受け、同日、会員への公募概要の周知と参加への協力を依頼した。

（※令和 6 年度は、協会会員 53 社のうち 37 社が登録（局全体では 59 社登録））

(3) 能登半島地震関係

1 月 1 日に「令和 6 年能登半島地震」（最大震度 7、新潟でも最大震度 5 強以上（震度 6 弱【長岡市】、震度 5 強【糸魚川市、上越市、妙高市等】）が発生。

林土連との連絡対応や関係会員の被害状況の確認とともに、関東森林管理局の依頼に係る提供可能な支援物資について会員に照会等を行い、支援物資・支援対応等の申し出に係る情報について関東森林管理局や林土連に随時提供等の対応を行ってきた。

会員各位から提供された支援情報のなかから、林土連（林野庁）から支援物資の依頼（トンパック 500 袋）があり、会員【福島支部（浜通り部会）】からの提供により石川県庁に支援物資が送付（1/18 宅配着）にされた。

また、3 月 5 日に石川県の「義援金口座」へ 15 万円を振込対応（東日本大震災の際の大阪協会からの支援（見舞金）に対する御礼として、大阪協会に連絡・調整）、及び、福島支部（浜通り部会 7 社）から日本赤十字社石川県支部に寄付（70 万円）、の情報について林土連へ連絡等の対応を行った。

※ 関東森林管理局長感謝状

2 月 28 日、協会の定時総会において、志知雄一関東森林管理局長から能登半島地震への支援に対する感謝状が「協会並びに協会員各社」に対して贈られることとなり、代表して鈴木会長が受彰した。

Ⅲ 会 議

1 令和 6 年度定時総会

令和 6 年 2 月 28 日、「ホテルメトロポリタン高崎」（高崎市）において定時総会を開催し、次の議案について、過半数の賛成をもって可決された。

第 1 号議案 令和 5 年度事業報告並びに収支決算の件

（参考）令和 6 年度事業計画並びに予算書の件

第 2 号議案 役員改選の件

2 理事会

理事会を開催し、協会の運営及び会務の執行に万全を期した。

（第 1 回） 令和 6 年 2 月 7 日、「ホテルメトロポリタン高崎」（高崎市）に

において、定時総会に付議する事項の決定や議決した事項の執行状況等について審議・決定等。

(第2回) 令和6年2月28日、「ホテルメトロポリタン高崎」(高崎市)において、定時総会で選任された理事のうち、会長、副会長及び常務理事の選出、並びに筆頭副会長の選出、及び、顧問について決定等。

(第3回) 令和6年9月11日、「ホテルメトロポリタン高崎」(高崎市)において、令和6年度前半の事業実行、林土連会長表彰者の推薦、及び、令和7年度定時総会予定(案)等について審議・決定等。

(第4回) 令和6年12月16日、「ホテルメトロポリタン高崎」(高崎市)において、「令和6年度決算見込み及び事業実行について」、「令和7年度事業計画(案)及び予算書(案)」等について、審議・決定等。

3 会長・副会長会議

理事会に先立って開催し、業務執行状況並びに理事会・定時総会の審議事項等について協議した。

4 監査

業務監査については、理事会等会議への出席等による事業・報告内容の監査を、また、2月2日、協会事務所において、令和6年1月1日から令和6年12月31日までの会計・決算の状況について監査を実施した。

5 その他 会議・行事等

- 1月9日 林土連事務局長定例会(web会議参加)
- 1月12日 福島支部(浜通り部会)総会(いわき市)
- 1月25日 林土連第1回理事会(東京都)
- 1月26日 群馬支部総会(前橋市)
- 1月30日 会津支部総会(会津若松市)
- 1月30日 新潟支部総会(新潟市)
- 2月2日 前橋林業土木協会監査(前橋市)
- 2月2日 栃木支部総会(宇都宮市)
- 2月5日 福島支部(中通り部会)総会(西郷村)
- 2月5日 林土連事務局長定例会(web会議参加)
- 2月7日 前橋林業土木協会第1回理事会(高崎市)
- 2月15日 林土連令和6年度定時総会(東京都)
- 2月28日 前橋林業土木協会6年度定時総会(前橋市)
- 2月28日 前橋林業土木協会第2回理事会(高崎市)
- 3月4日 林土連事務局長定例会(web会議参加)

3月12日 森林土木事業体との意見交換会【関東局】（取材参加）
 4月1日 林土連事務局長定例会（web参加）
 4月23日 緑の募金実施（群馬県緑化推進協議会）
 5月7日 林土連事務局長定例会（web会議参加）
 5月20日 林野庁説明会「選ばれる森林土木」キャラバン参加（関東局）
 5月23日 「森林土木工事書類作成マニュアル」（関東局版公表）周知
 6月3日 林土連事務局長定例会（web会議参加）
 6月29日 第77回群馬県植樹祭（片品村／群馬支部）
 7月1日 林土連事務局長定例会（web会議参加）
 7月18日 林業土木技術者研修会（宇都宮市）
 7月23日 新潟支部（中越分会）森林ボランティア（湯沢町／中越署管内）
 7月25日 新潟支部（高田分会）森林ボランティア（妙高市／上越署管内）
 7月25日 会津支部 安全パトロール（会津署管内）
 7月30日 林業土木技術者研修会（長岡市）
 7月31日 福島支部（浜通り部会）安全パトロール（磐城署管内）
 8月5日 林土連事務局長定例会（web会議参加）
 8月7日 林業土木技術者研修会（郡山市）
 8月22日 前橋林業土木協会技術委員会（前橋市）
 9月4日 新潟支部（高田分会）安全パトロール（上越署管内）
 9月5日 林土連第5回理事会（東京都）
 9月6日 林土連事務局長会議（東京都）
 9月11日 前橋林業土木協会第3回理事会（高崎市）
 9月20日 福島支部（中通り部会）安全パトロール（福島署管内）
 9月26日 会津支部 森林ボランティア（会津若松市／会津署管内）
 10月7日 林土連事務局長定例会（web会議参加）
 10月7日 新潟支部（下越分会）安全パトロール（下越署管内）
 10月22～23日 林土連技術現地研修会（広島市ほか）
 10月23日 新潟支部（下越分会）森林ボランティア（胎内市／下越署管内）
 10月 積算基準等分析調査及び間接工事費動向調査への協力依頼
 11月5日 林土連事務局長定例会（web会議参加）
 11月18日 林土連技術担当者連絡会議（東京都）
 11月19日 林土連コンプライアンス講習会、労働災害防止研修会（東京都）
 11月19日 「森林整備・治山事業促進議員連盟 緊急決起大会」参加（東京都）
 11月19～20日 令和7年度当初予算等の要請活動（東京都/議員会館）
 11月20日 「2024 治山・林道のつどい」参加（東京都）
 11月27日 栃木支部 森林ボランティア（那須塩原市／日光署管内）
 11月29日 福島支部（浜通り部会）安全パトロール（磐城署管内）
 12月2日 林土連事務局長定例会（web会議参加）
 12月6日 林土連第6回理事会（東京都）

- 12月13日 利根上流森林計画区の国有林の管理経営に関する意見交換会
(利根沼田署)
- 12月16日 前橋林業土木協会第4回理事会（高崎市）

IV 表彰

1 令和5年度 林野庁治山・林道工事コンクール

林野庁長官賞には、「治山事業」（施工管理）で(株)武藤組 武藤恭平 氏が受賞。令和6年2月15日に林野庁長官室で式典が執り行われ、同日開催された林土連総会の場において報告会が行われた。

関東森林管理局長賞には、「治山事業」（施工管理）で 岩井土建(株) 岩井 真氏、沼田土建(株) 青柳 剛 氏、(株)巴山組 猪俣 茂 氏、が夫々受賞。

令和6年3月28日に関東森林管理局で式典が執り行われ、同日、協会総会の場において報告会が行われた。なお、上記林野庁長官賞を受賞した工事の現場代理人等については関東森林管理局長賞を受賞し、同様に式典、報告が行われた。

一方、同コンクールで優良工事を担当した現場代理人・主任技術者等に対して、令和6年2月28日に開催した協会定時総会の場において、協会会長から表彰及び記念品を贈呈した。

2 林土連会長表彰

協会の目的達成のために尽力貢献し、協会の発展に功績のあった者に贈られる林土連会長表彰は、東栄建設(株) 渡部泰夫 氏、(株)山嘉土建 斎藤勝巳 氏が受賞し、2月15日の林土連総会当日、式典が行われた。

なお、2月28日の協会定時総会で受賞者の紹介を行うとともに、協会会長から記念品を贈呈した。

3 協会特別感謝状

多年にわたり協会会長としてまた顧問として、協会の育成強化と事業の発展に先頭に立ち寄与された長年の功績を称え、中村土建(株) 渡邊勇雄 氏、に対し、2月28日の協会定時総会の場で協会会長から特別感謝状の授与と記念品を贈呈した。

V 会員の増減

令和 6年 1月 1日現在会員数 53社
令和 6年12月31日現在会員数 53社